

令和7年度 日本大学生産工学部 再入学試験 募集要項

日本大学生産工学部入学者受入れ方針（アドミッションポリシー）

生産工学部では、日本大学教育憲章に則り、自ら学び、自ら考え、自ら道をひらく能力を有し、社会に貢献できる人材を育成します。

このため本学部では、高等学校課程までに修得した知識・教養・倫理観を基に、以下に示す「求める学生像」を理解して意欲的に学修を進めていくことのできる者を求めています。

「求める学生像」

- ・豊かな知識・教養を身につけて高い倫理観をもって社会（日本社会・国際社会）に貢献することを目標とし、その目標に向かって自ら継続的に学修する意欲をもつ人。
- ・問題発見及びその解決のために、必要な情報を収集・分析し、自らの思考力をもって、自らの考えをまとめ、表現しようと努力する人。
- ・グループやチームをとおして自己を高め、さらに挑戦することや振り返ることの必要性を理解した上で、経営や生産管理ができる技術者になろうとする人。

1 出願資格・要件

下記の条件に該当する者。

- ① 本学部にて原則として1年以上在学し、原則として30単位以上を修得した者。
- ② 病気その他やむを得ない事由で退学した者。
なお、除籍された者については、事情勘案の上、上記に準じて再入学を認めることができる。
- ③ 人物及び在学中の成績が妥当な者。

2 募集学科・募集人員

機械工学科 若干名
電気電子工学科 若干名
土木工学科 若干名
建築工学科 若干名
応用分子化学科 若干名
マネジメント工学科 若干名
数理情報工学科 若干名
環境安全工学科 若干名
創生デザイン学科 若干名

※ 在籍者数の状況、学科・再入学年次によっては再入学試験を実施しない場合がありますので、事前にお問い合わせください。

※ 退学時の学年次に再入学を許可するのが原則ですが、在籍期間に見合う単位が修得済でない場合は、学年次を下げて再入学を許可する場合があります。なお、出願者の判断で低学年次に再入学を志願することは構いません。

※ 合格基準に達しない場合には、合格者がいない場合があります。

3 入学時期

再入学の時期は、学年の始め（4月）とする。

4 在学年数

- ① 4年次に再入学した場合は、修業年限は最低1年とし、在学年数は5年を超えることができません。ただし、4年次への再入学については、特別な事情がある場合に限る。
- ② 3年次に再入学した場合は、修業年限は最低2年とし、在学年数は6年を超えることができません。
- ③ 2年次に再入学した場合は、修業年限は最低3年とし、在学年数は7年を超えることができません。

5 事前相談

出願資格・要件、卒業までの計画及び認定予定単位の確認のため、事前相談願出期間に必ず願い出て下さい。

6 出願手続

① 事前相談志願書類

次の事前相談書類を郵送（必着）するか、直接持参して下さい。

- （１）事前相談志願票
- （２）成績証明書
- （３）志望理由書

② 出願書類

次の出願書類を郵送（必着）するか、直接持参して下さい。

- （１）再入学志願票
- （２）入学検定料 35,000 円（ゆうちょ銀行発行の普通為替証書）

※受取人・住所氏名欄及びおところ・おなまえ欄は無記入のまま同封して下さい。

※本学部に再入学を志願する方で、身体の機能に著しい障がいのある方は、受験及び修学が不可能な場合がありますので、出願前のできるだけ早い時期に日本大学生産工学部教務課にお問い合わせください。

7 出願期間

① 事前相談出願期間

令和7年1月10日（金）～1月16日（木） 《必着》

※ 窓口受付時間（10：00～18：00）

② 出願期間

令和7年2月6日（木）～2月14日（金） 《必着》

※ 窓口受付時間（10：00～18：00）

8 出願書類の送付先

〒275-8575 千葉県習志野市泉町 1-2-1

日本大学生産工学部教務課 電話：047-474-2225

9 選 考

学力試験、小論文試験、口頭試問及び面接の各項目に基準を設けて選考します。

- ① 日 時 令和7年2月25日（火）
- ② 場 所 日本大学生産工学部津田沼キャンパス
- ③ 選考方法 （１）学力試験
（２）小論文試験
（３）口頭試問及び面接

10 合格発表

令和7年2月28日（金） 正午

日本大学生産工学部ホームページに掲載し、合格者には合格通知書及び入学手続書類を郵送します。（電話等の問い合わせには応じません）。

11 単位認定

在学時に修得した単位は、再入学年次のカリキュラムに照らし合わせた上で、単位認定を行います。必ずしもすべての単位が認定されるとは限りません。

12 再入学手続締切日

令和7年3月21日(金)

※注意… 再入学手続完了後（再入学手続時納入金を全額納入した後）に、やむをえない理由によって本学部への入学を辞退する場合は、電話により令和7年3月31日（月）17時までに日本大学生産工学部教務課へ申し出てください。

申し出を受理しますと、「入学辞退願」を本学部より送付いたしますので、必要事項を記入の上、既送の「入学許可書」と併せて速やかに返送してください。

手続き終了後、再入学金を除く再入学手続時納入金（諸会費等を含む）は返還いたします。

ただし、いったん提出された書類及び再入学金は返還いたしません。

なお、令和7年4月1日（火）以降に申し出があった場合は、本学部にて学籍が生じておりますので、書類及び再入学金を含む再入学手続時納入金は返還いたしません（傷害保険については、約款の定めるところによる）。

《注意》

① 入学辞退の申し出受理に際しては、直接本人の意思確認をさせていただきます。

② 入学辞退の申し出を、本学部が受理した後の辞退の取り消しは認めません。

③ 「入学辞退願」が提出されない場合、再入学金を除く再入学手続時納入金の返還手続きができませんので、必ず提出してください。

13 再入学手続時納入金

(内訳)

項 目		年 額	再入学手続時 納入金 (前 期)	9月納入金 (後 期)	摘 要
再 入 学 金		260,000 円	260,000 円	— 円	再入学時のみ納入
授 業 料		1,100,000	550,000	550,000	毎年度同額納入
実験実習料	(2年次再入)	90,000	45,000	45,000	3・4年次は10万円
	(3年次再入)	100,000	50,000	50,000	4年次は10万円
施 設 設 備 資 金		220,000	110,000	110,000	2年次再入生:3・4年次同額納入 3年次再入生:4年次同額納入
維 持 会 費		30,000	30,000	—	毎年度同額納入
校友会費（準会員）		10,000	10,000	—	毎年度同額納入
合 計	(2年次再入)	1,710,000	1,005,000	705,000	
	(3年次再入)	1,720,000	1,010,000	710,000	

(備考) ① 再入学の後、後期分以降の納入期限は、後期分9月30日、前期分4月30日となります。
(ただし、土・休日の場合は金融機関前営業日)

② 卒業年度に校友会費（正会員）初年度分を1万円納入。

14 再入学した場合に選択できるコース・プログラムについて

各学科のコースは、以下のとおりです。

コース分けは、入学後に希望調査等を実施し決定されます。在籍者数等により、希望に添えない場合もあります。

機械工学科

2年次または3年次再入学

①自動車コース ②航空宇宙コース ③ロボット・機械創造コース

4年次再入学

①自動車コース ②航空宇宙コース ③機械創造コース

電気電子工学科

2年次または3年次再入学

①エネルギーシステムコース ②エネルギーシステムコースクリエイティブエンジニアプログラム☆

③eコミュニケーションコース

④eコミュニケーションコースクリエイティブエンジニアプログラム☆

4年次再入学

①エネルギーシステムコース ②eコミュニケーションコース

③クリエイティブエンジニアプログラム☆

土木工学科

2年次または3年次再入学

コース選択なし☆（全員がJABEE認定プログラムを受講）

4年次再入学

①環境・都市コース ②マネジメントコース☆

建築工学科

2年次または3年次再入学

コース選択なし☆（全員がJABEE認定プログラムを受講）

4年次再入学

①建築総合コース

応用分子化学科

2年次または3年次再入学

①応用化学システムコース ②国際化学技術者コース☆

4年次再入学

①物質デザインコース ②生命化学コース ③国際化学技術者コース☆

マネジメント工学科

2～4年次再入学

①ビジネスマネジメントコース ②経営システムコース ③フードマネジメントコース

数理情報工学科

2年次または3年次再入学

①シミュレーション・データサイエンスコース ②メディアデザインコース

③コンピュータサイエンスコース☆

4年次再入学

①数理情報システムコース ②メディアデザインコース ③情報工学コース☆

環境安全工学科

2～4年次再入学

①環境安全コース ②環境エネルギーコース

創生デザイン学科

2～4年次再入学

①プロダクトデザインコース ②空間デザインコース

【コース分け、プログラムに係る注意事項】

- ※ 「☆」のコース、プログラムは、J A B E E（日本技術者教育認定機構）により国際的な要求水準を満たした技術者教育プログラムであることを認定されたコース、プログラムです。
このコース、プログラムを希望される方は、出願の前に必ず日本大学生産工学部入試センターに問い合わせてください。
- ※ 建築工学科の4年次再入学を志願する者は、建築総合コースへの再入学になります。建築デザインコース及び居住空間デザインコース（女子のみ）は再入学からのコース分けは行っておりません。
- ※ コース名称等については変更される場合があります。

【J A B E E（「日本技術者教育認定機構」認定プログラム）について】

日本技術者教育認定機構（JABEE：Japan Accreditation Board for Engineering Education）は理工系・農学系大学における技術者教育プログラムの審査と認定を統一的基準に基づいて行うものであり、1999年11月に設立されました。この技術者教育プログラム認定の目的は教育の質を高め、わが国の国際的な同等性を確保することにあります。すなわち、J A B E Eの審査を受け、要求する基準を満たしていることが認定されれば、その教育プログラムは国際水準に認められたことになります。いいかえれば、そのプログラム修了者は、国際的に通用する技術者に必要な基礎教育を完了したものと見なされます。
(<http://www.jabee.org/>)

【個人情報の保護について】

日本大学（短期大学部を含む）では、出願書類に御記入いただきました志願者の氏名・住所等の個人情報は、入学試験の出願受付、実施、合格発表、さらには入学に至る一連の手續と、日本大学で学生生活を始めるに当たって必要となる書類・お知らせ等の送付及び入学者データの統計処理のために使用いたします。

なお、日本大学はこれらの業務の一部を業者に委託する場合があります。この場合、日本大学及び当該業務の委託を受けた業者は、上記利用目的の達成に必要な範囲を超えて志願者の個人情報を利用することはありません。

〒275-8575 千葉県習志野市泉町1-2-1
日 本 大 学 生 産 工 学 部
電話 047（474）2225